

事業所名	グループホーム事業所『ももぞの』		
開催日時	令和8年3月23日（月）		
開催場所	吉備自立支援センター		
出席者	構成員	人数	備考
	事業所職員	4名	管理者、サービス管理責任者、生活支援員
	入居者	1名	
	入居者ご家族	1名	成年後見人
	地域の関係者	1名	保護司
	福祉に知見を有する方	1名	総社市基幹相談支援センター
	経営に知見を有する方		名
	市町村担当職員		名
議題	<p>(1) 主催者挨拶・地域連携推進会議の目的</p> <p>(2) 出席者紹介</p> <p>(3) グループホームの取り組みの説明</p> <p>(4) 施設訪問時の感想（構成員の感想）</p> <p>(5) 意見交換</p> <p>(6) その他</p>		
協議内容・意見等	<p>(1)～(3) 略</p> <p>(4) 施設訪問時の感想</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ももぞのには長くお世話になっているが、知らないことが多く勉強させてもらった。 ・初めて聞くことが多く勉強になった。見学に行く場所が予め決まっているのであれば、個人情報の問題もあるがその利用者さんの情報もいただくと良いと感じた。 <p>(5) 意見交換</p> <p>質問1：利用者さんが退職をして、新たな職場を探すための就労支援はどこまで施設に任せてよいのか。</p> <p>回答1：サービス管理責任者を活用したら良い。お互いに顔の見える関係作りをして、調整会議を行い、役割分担をしていく。</p> <p>質問2：余暇を含めた生活のあり方を知りたい。</p> <p>回答2：余暇の提供は入所よりも難しく、日中活動事業所との協力体制が大切となってくる。活動先で行事を行ってもらっている。個別でのニーズに対応するためには、月に1回から2回の移動支援を利用している方もいる。</p> <p>質問3：地域とはどのような関わりがあるのか。</p> <p>回答3：回覧板等で地域行事を知ることができるので、お祭りや掃除にも参加している。</p> <p>質問4：世話人や職員がいない時の緊急時はどう対応しているのか。</p> <p>回答4：各ホームに携帯電話を置いている。事務所に電話をかけた場合も、不在の場合は職員用携帯電話へ転送される。24時間連絡は取れるようになっており、夜間は当直職員もいる。アパートタイプでは世話人不在時、共有フロアに利用者が入れないため、課題がある。</p> <p>質問5：家賃はどのように設定しているのか。</p> <p>回答5：生活保護の方でも支払えることを考慮しての設定としている。</p> <p>質問6：ユニークなホーム名が多いが、どのように決めているのか。</p> <p>回答6：公募もあるが、利用者が覚えやすいホーム名にしている。</p>		

(5) その他

・グループホームを利用する本人より

グループホームを利用して良かったことは、何か壊れた時などの困った時に相談できる人がいる。地域で一人暮らしを目指す人にはサテライトという環境が整っており、自由に生活ができる。また、家賃も安いというえ、家賃補助をしてもらえる。

悪かったことは、ひとりの時間が長くなる。サテライトホームなので体調不良になった時に、すぐに面倒をみてくれる人がおらず困った。

困ったら職員が助けてくれると期待しすぎてしまうので、あまり頼らないようにもしている。

協議内容・
意見等